

## 白球追いかけて、結束固める



5月11日、第10回加東市地区親善ソフトボール大会が開催され、市内各地で熱戦が繰り広げられました。今年のAブロック決勝の顔合わせは北野チームと社4区チーム。松本和憲さんの先頭打者ホームランで流れをつかんだ北野チームが、初回に奪った大量リードを守りきって優勝しました。北野チームを率いた井上和彦さんは「本来の力を発揮できたと思います。北播大会でも、持ち前のチームワークを見せたいです」と、ほほを緩めておられました。



ブロック	優勝	準優勝
A	北野	社4区
B1	厚利	
B2	下久米	
B3	南山	

## 100歳おめでとうございます



藤田マスエさん(社)

## 第11回ポイント&KO全日本少年少女空手道選手権大会



**小学6年生女子の部**  
準優勝 藤原あかり (滝野中)

**小学3年生男子の部**  
第3位 沼田清虎 (東条東小)

※出場クラスは予選大会出場時から継続。

## おめでとうございます



### 旭日双光章

西村勝彦さん(上滝野)

滝野町、加東市の代表監査委員を計28年務められ、自治体の健全な成長に多大な貢献をされました。



### 旭日単光章

小林まさゑさん(下滝野)

滝野町議会議員、同議長を歴任され、地方自治の発展に貢献されました。



### 瑞宝小綬章

竹内賢樹さん(多井田)

京都府に約40年勤務されるなかで、出納長や企業局長などを歴任され、数々の功績を挙げられました。



### 瑞宝双光章(防衛功労)

岩島孝治さん(上滝野)

(元1等陸尉)



### 瑞宝双光章(消防功労)

藤田久夫さん(多井田)

(元加東市消防司令長)

## 兵庫県功労者表彰

### 自治功労

井上茂和さん(河高)

加東市議会議員として、地方自治の発展に貢献されています。



### 教育功労

吉本剛典さん(山国)

兵庫教育大学大学院教授として、教育と地域の振興に貢献されています。



### 農林水産功労

國井久明さん(沢部)

加東市農業委員会会長として、農業の振興に貢献されています。

## 近畿人権擁護委員連合会長表彰

高瀬啓子さん(吉馬)

## 公益社団法人全国行政相談委員連合協議会会長表彰

大西英彦さん(上久米)

## 文化の継承、力強く



4月29日、県指定無形民俗文化財の『秋津百石踊』が秋津住吉神社で奉納されました。『大雨踊り』『都踊り』など、披露された6つの曲目のそれぞれに、境内に詰め掛けた多くの観客から大きな拍手が送られていました。

また、今年は百石踊に加え、五穀豊穡や天災・災害避けなどを願う『湯立て神事』も行われました。湯立て神事は、湯を沸かした釜の中につけた熊笹を勢いよく振り回し、しぶきを飛ばすもので、神事を見守ろうと釜を取り囲んだ観客までしぶきが飛ぶたび、賑やかに歓声が上がっていました。

「去年は半分が素人でしたが、今年は見違えるようでした。若者が都会へ出てしまうことや、職場に踊りの練習を理解してもらいにくいことなど、文化の継承には逆風が多いが、どうにか続けていきたい」と話された西戸百石踊保存会・針木功会長の表情からは、強い決意と誇りが感じられました。

## 三草茶うどん、音頭で売り上げ増加中!



加東市特産の三草茶を練りこみ、市の名物として人気を呼んでいる『三草茶うどん』。続々と取扱店が増える中、今年3月下旬から提供を始めた中国自動車道社パーキングエリア下り売店は、ユニークな方法で売り上げを伸ばしています。

同売店が三草茶うどんPRに用いているのは、店員の宮原健作さん(姫路市)が作ったオリジナル曲『三草茶うどん音頭』。三草茶うどんが作られた経緯などを軽快なメロディーに乗せたもので、歌は歌声合成ソフト『ボーカロイド』シリーズによるものです。音頭は、同じく宮原さんによる『牛すじコロケの歌』などとともに売店内で流されており、名物のPRと売り上げ増に貢献しています。

宮原さんは「新商品というのは1日2〜3食しか売れないこともあるんですが、三草茶うどんは1日15食程度と、予想以上に売れています。オリジナルの出汁を使うなど、味も大変よいので、これからは音頭と味で加東をPRできたら」と意欲を見せてくれました。

中国自動車道をご利用の際は、三草茶うどん音頭を聞きに、また、三草茶うどんを食べに、社下り売店に立ち寄られては。

## 加東の春の風物詩 花まつり・鮎まつり



5月3日、鬮竜灘周辺と五峰山光明寺で、恒例の花まつり・鮎まつりが開催されました。日中は稚鮎の放流やアーチェリーアトラクション、吹奏楽や踊りなどのステージイベントが催され、子どもたちを中心に大盛況でした。

また、夜には北播磨で一番早い開催となる花火大会が開催されました。小雨が降るあいにくの天気となりましたが、会場は身動きできないほどの大盛況で、仕掛け花火や音楽に乗せた打ち上げ花火などが川面や夜空を染めるたび、観客からは感嘆の声が聞かれました。



身近な話題など、お気軽にご連絡ください。

広報係がカメラを持って伺います。

協働部秘書広報課  
(庁舎4階)  
☎43-0387